

【第3次共生ビジョン | P. 49】
(8) 土地利用

政策分野における 基本目標	指 標	現状値（調査時点）		目標値（達成年度）
	空き家・空き地の利活用	変更前	66件※1（R3）	174件（R8）
		変更後	153件※2（R3）	363件（R8）

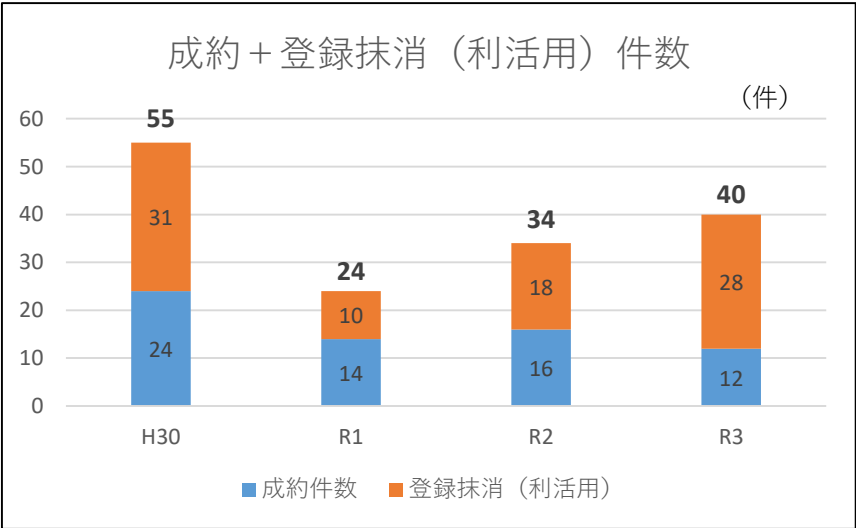
※1：弘前圏域空き家・空き地バンク（以下「バンク」）登録内の成約数のみ計上（R3末時点では66件）

※2：成約数及び登録抹消（利活用）の件数を計上

- 成約とは...（所有者、利用者ともにバンク登録の状況で）
バンクに利用者登録をしている方が物件を購入等したもの。
- 登録抹消（利活用）とは...（所有者はバンク登録、利用者はバンク未登録の状況で）
売買等が成立したものの、バンクに利用者登録をしていない方が物件を購入等したため、これまではバンクの実績とならなかったもの。
所有者のバンク登録を機会に売買等が成立し、実際に利活用が図られ目的を果たしていることから、今後は実績の件数として計上する。

【成約数、登録抹消（利活用）件数の推移】

【目標値の設定】



年間42件の成約数（登録抹消含み）を目標とし、
R8時点の目標値を363件とする。

（R4～R8までの5ヶ年で210件を目標）